

必要な対策を見直そう 雨季の災害に備えて

☎ 防災危機管理課 ☎ 027-898-5935

大雨による洪水や土砂災害が全国各地で発生。これから本格的な雨の雨季を迎えます。大雨の時、ニュースなどで24時間降水量を目にしますが、基準が分からない人も多いのでは。本市の平成3年から令和2年までの年降水量平年値は1,247^{ミリ}です。この数値を24時間降水量の参考にしてください。

自分の命は自分が守るという意識を持ち、災害時に適切な行動ができるよう平時から身の回りの危険性と、自分が取るべき行動を理解しておくことが重要です。「避難所に避難すればいい」「誰か助けに来るだろう」という考えは危険です。皆さんと一緒に一丸となつて災害に強い前橋、安全で安心できる暮らしを作りましょう。

● ハザードマップで身の回りの危険性を確認
自宅や勤務・通学先が洪水時の浸水想定区域に含まれているかや、何れ浸水する可能性があるのか、土砂災害が起り得る場所・最寄りの避難所の場所などを確認してください。各家庭の生活状況に合わせた備えもしてください。

● 避難とは難を避けること
安全な場所にいる人は避難所な

どに行く必要はありません。洪水時の浸水想定区域でも、想定される浸水深によっては、2階への避難で安全が確保できる場合があります。また、避難先として避難所のほか、安全な地域にある親戚や知人宅なども考えてみましょう。

● 気象情報、防災情報を確認
大雨の可能性があるときは、テレビやラジオなどで気象情報をこまめに確認し、積極的に防災情報を入手してください。本市では、まちな安全ひろメールや防災行政無線、防災ラジオ、ホームページ、市公式SNSなどで防災情報を発信します。平時から入手方法を確認してください。

● 避難情報を確認
避難情報は、災害発生の恐れの高まりに応じて、5段階の警戒レベルとともに伝達します。警戒レベルと避難情報の種別は下図のとおり。警戒レベルごとの取るべき行動を確認してください。



警戒レベル	避難情報など	住民がとるべき行動
5	緊急安全確保 ^{※1}	命の危険、直ちに安全確保!
警戒レベル4までに必ず避難!		
4	避難指示	危険な場所から全員避難
3	高齢者等避難 ^{※2}	危険な場所から高齢者などは避難
2	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)	自らの避難行動を確認
1	早期注意情報(気象庁)	災害への心構えを高める

※1 市町村が災害の状況を実に把握できるものではないなどの理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

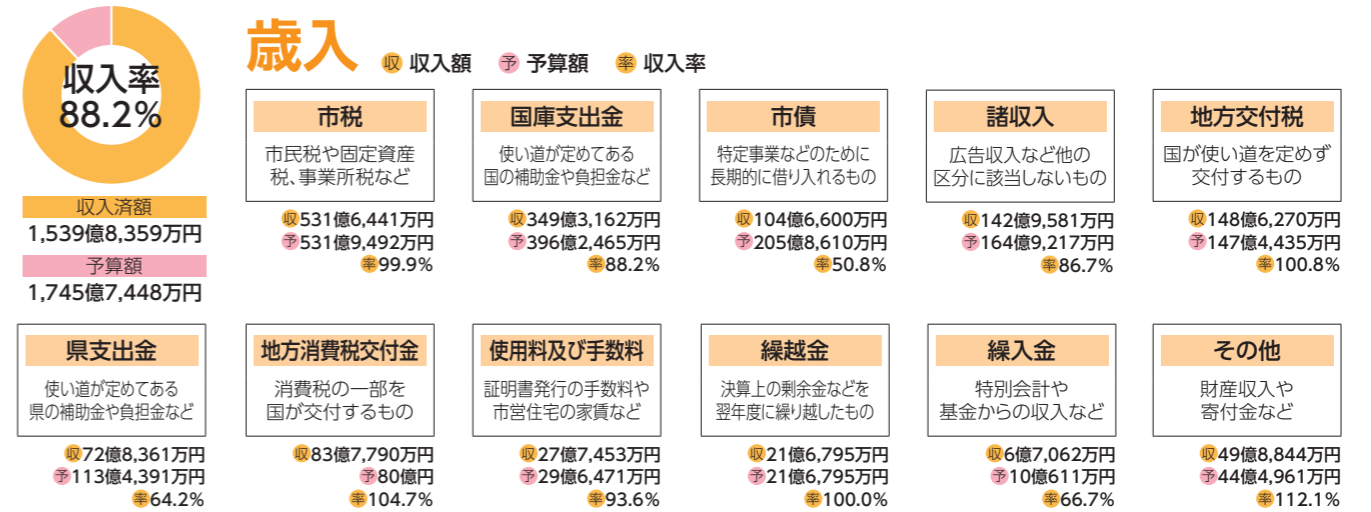
※2 警戒レベル3は、高齢者など以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

お知らせします 昨年度の財政状況

☎ 財政課 ☎ 027-898-6543

一般会計当初予算は1,563億6,448万円を計上しました。その後、新型コロナウイルス感染症対応経費として、子育て世帯生活支援特別給付金事業や経営支援事業、新型コロナウイルスワクチン接種事業などを追加しました。この結果、最終予算は1,670億3,660万円になりました。

昨年度の一般会計最終予算 **1,670億3,660万円** ※数字は3月31日現在。一般・特別会計の数字は5月31日まで出納整理期間があるため、決算額とは異なります。



● 特別会計 最終予算額1,002億9,850万円

会計名	予算額	収入率 (%)	執行率 (%)
国民健康保険	331億5,880万円	98.5	94.1
介護保険	330億1,147万円	82.2	90.1
競輪	270億3,347万円	85.7	81.2
後期高齢者医療	45億4,002万円	99.4	90.2
農業集落排水事業	12億8,929万円	28.4	88.1
産業立地推進事業	10億5,657万円	69.2	78.5
新エネルギー発電事業	1億5,071万円	100.5	80.5
母子父子寡婦福祉資金貸付金	4,807万円	102.8	17.4
用地先行取得事業	1,010万円	0.0	0.0

● 企業会計上下水道 最終予算額233億357万円

区分	水道事業	下水道事業
収入予算	76億7,314万円	106億2,913万円
調定率	98.4%	94.5%
支出予算	102億9,486万円	130億871万円
執行率	94.0%	93.2%

※予算額には繰り越し分を含みます。
※調定率とは、予算額に対して収入が決定している額の割合です。

